

日本総合医学会 第9回北海道大会

# 未知への挑戦を

今、世界の哲人が語る 進化する健康と医療

■と き 2015. 9. 27 ■ところ かでる2・7

■主 催 一般社団法人北海道健康医療フロンティア

第1部講演

『あなたか私、二人に一人、  
がんになる』



北海道大学病院陽子線治療センター  
副部門長 清水 伸一准教授

第3部講演

80歳でエベレスト登頂  
『人生はいつも今からだ』



プロスキーヤー・冒険家  
三浦雄一郎氏



第2部の笑いヨガ体操では、会場一体となってストレスを解消

■第2部 笑いヨガ体操  
『声を出し、笑い合しましょう』



日本笑い学会北海道支部  
北海道笑ってもいいんでない会  
笑司(運営委員) 植田 美之さん



三浦雄一郎さんも檀上に上がり、会場と一緒に笑いヨガの練習をする講師・役員の方々



笑いと「食」で病気を吹き飛ばした体験を語る  
元夕張市長・藤倉肇氏



日本笑い学会北海道支部  
支部長 伊藤一輔氏



関会挨拶をする  
村松弘康弁護士



来賓挨拶をする  
板垣昭彦・札幌市副市長

がん(悪性新生物)とは

- 遺伝子に異常が起き、増殖・浸潤・転移するできるもの
- 人体:60兆個の細胞
- 毎日8000億個入れ替え
- ほとんどが正常に細胞分裂
- 一部で遺伝子のコピーミス
  - DNAを修復する仕組み
  - 自ら死んでいく仕組み(アポトーシス)
  - 免疫

これらの仕組みをすり抜けて増殖 → 「癌」の発生  
増殖・浸潤・転移 → 臓器の機能障害・栄養の横取り等

世界初の陽子線治療施設が道内に誕生し、最先端のがん治療が可能になったことについて語る清水先生



参加のお礼を述べる加森  
公人・加森観光社長



座長を務めた吉木敬・  
北海道大学名誉教授



総合司会の池上公介・  
池上学園理事長